

ユーザーマニュアル

Deco mini4 & Deco mini7 & Deco mini7W

Safety Precautions

This manual uses the following symbols to ensure that the XP-PEN Tablet is used correctly and safely. Be sure to read and observe the Safety Precautions.

 **Do not use this product in a control system area that requires a high degree of safety and reliability.** In such a system, this product could negatively affect other electronic devices and could malfunction due to the effect of those devices.

 **Turn the power off in areas where use of electronic devices is prohibited.** Turn the power off your tablet when onboard an aircraft or in any other location where use of electronic devices is prohibited, otherwise it may negatively affect other electronic devices in the area. Unplug the USB connector from this product and turn the power off.

 **Keep the product away from infants and young children.** Accessories to this gadget may present a choking hazard to small children. Keep all accessories away from infants and young children.

CAUTION

Do not place this product on unstable surfaces.

Avoid placing this product on unstable, tilted surfaces or any locations exposed to excessive vibrations. This may cause the tablet to fall or impact surfaces which can result in damage and/or malfunction to the tablet.

Do not place heavy objects on top of this product.

Do not place heavy objects on the product. Do not step on, or place your body weight on this product as this may cause damage.

 **Avoid extreme high or low-temperature exposure to the XP-Pen tablet.**

Do not store this product in areas that drop below 5°C or above 40°C. Avoid locations with excessive temperature fluctuations. This may result in damage to the product and its components.

 **Do not disassemble**

Do not disassemble or modify this product. Doing so may expose you to heat, fire, electric shock and injury. Disassembling the product will void your warranty.

 **Do not use alcohol for cleaning**

Never use alcohol, thinner, benzene or other mineral solvents that may discolor and cause deterioration to the product.

 **Do not expose to water**

Be cautious of water and all liquids that may be near the tablet. Exposure to water or liquid could damage the product.

CAUTION

 **Avoid placing metallic objects and especially magnetic objects on the tablet.**

Placing metallic and/or magnetic objects on this product during operation may cause malfunction or permanent damage.

 **Do not strike the pen against hard objects.**

Striking the pen against hard objects can cause damage to the pen.

 **Avoid gripping the pen too tightly, and DO NOT use excessive weight/pressure on the Express Key button and pen.**

The stylus pen is a high-precision instrument. Avoid pressing too tightly on the Express Key button, and keep any objects from covering the pen to avoid potential damage. Keep the pen away from areas of high dust, contaminants, or any particulate matter that can effect or damage the pen.

Limitation of Liability

1. XP-Pen shall in no event be liable for damages resulting from fires or earthquakes, including those caused by third parties and those arising from user misuse, abuse or neglect.
2. XP- Pen shall in no event be liable for incidental damages- including but not limited to loss of business income, interruption of business activities, corruption or loss of data – that arise from use or failure to use this product correctly.
3. XP- Pen shall in no event be liable for damage resulting from uses not documented in this manual.
4. XP- Pen shall in no event be liable for damages or malfunction arising from the connection to other devices or use of third party software.

目次

I. 製品概要

各部の名称

接続

II. ドライバのインストール

Windows

Mac

III. ドライバ設定 UI

Windows

Mac

IV. ドライバのアンインストール

Windows

Mac

V. FAQ

XP-Pen製品をお買い上げいただきありがとうございます。本マニュアルについては、英語、ロシア語、日本語、ドイツ語、韓国語、中国語、イタリア語、スペイン語、フランス語、ポーランド語版が提供されております。ご希望の言語がサポートされていないこともありますのでご了承ください。

{ 1. 製品の概要 }

各部の名称

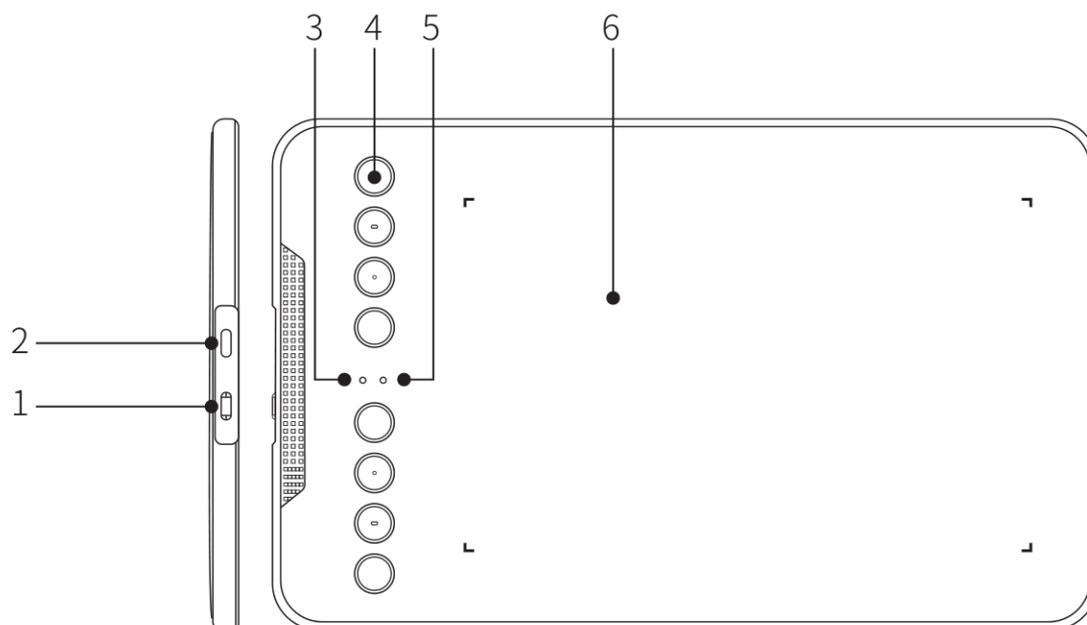


図 1-1:

1. 電源キー（ワイヤレスモードのみ）
2. USB ポート
3. 白色のステータスライトで表示されるステータス:
 - a. 点滅: デジタルスタイラスは検知領域にありますが、タブレットに接触していません。
 - b. 継続点灯: デジタルスタイラスは検知領域に接触しています。
 - c. 消灯: デジタルスタイラスは検知領域外にあります。
4. エクスプレスキー
5. ワイヤレス + 電源ステータスライト（ワイヤレスモードのみ）

青色のステータスライトで表示されるステータス:

 - a. 点滅: タブレットはペアリングおよびワイヤレス接続を待っています。
 - b. 継続点灯: タブレットのペアリングと接続が完了しました。

赤色のステータスライトで表示されるステータス:

 - a. 点滅: バッテリー残量が低下しています (10%)
 - b. 継続点灯: バッテリーは充電中です
 - c. 消灯: バッテリーは満充電されています
6. 有効領域

ペンタブレットの接続

1. ペンタブレットの有線接続

ペンタブレットをお使いのパソコンに接続し、スタイラスペンでカーソルを操作できることを確認してください。

2. ペンタブレットのワイヤレス接続 (ワイヤレスペンタブレットでのみ可能)

2.1. パソコンにワイヤレスレシーバーを接続します。

2.2. ペンタブレット上の電源キーを3秒間押し続けると、電源が入り、自動的にお使いのパソコンに接続され、スタイラスペンでカーソルを操作できるようになります。

2.3. ペンタブレット上の電源キーを3秒間押し続けると、電源が切れます。

{ II. ドライバのインストール }

対応 OS:

Windows 10、8または7

Mac OS X 10.10以降

ペンタブレットにドライバをインストールして、製品が完全に揃っていること、正常に実行されることを確認してください。

1. XP-Pen の公式サイト (<https://www.xp-pen.jp/>)にログインし、最新版のドライバをダウンロードします。
2. ドライバをダウンロードしたら、アンチウイルスソフトを一時的に無効にして、ドライバの zip ファイルを解凍し、ファイル内のフォルダを開きます。Windows をお使いの場合には「.exe」ファイルを実行し、Mac をお使いの場合には「.dmg」ファイルを実行してください。その後、マウスで「PenTablet」フォルダを「Applications」フォルダに移動させると (下図参照)、インストールが完了します。

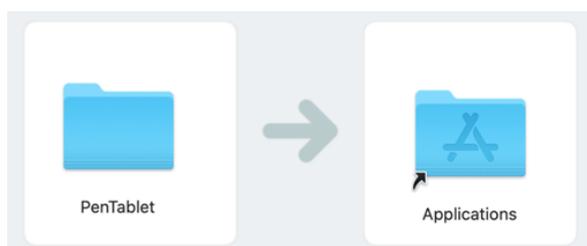


図 2-1 インストールドライバの移動

Mojave (10.14) システムをご使用の場合、このボタンをクリックしてペンタブレットをセットアップし、再起動してください。

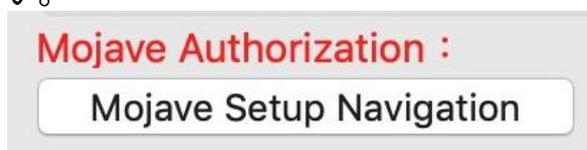


図 2-2: Mojaveセットアップナビゲーション

3. ドライバのインストールが完了したら、ペンタブレットをパソコンに接続して、デジタルスタイラスでカーソルを正しく操作できるかを確認してください。
4. ペンタブレット上でドライバインターフェースを開き、適切な筆圧を調整およびテストをしてください。

注:

ドライバをインストールする前に、既存のペンタブレットソフトウェアをすべてアンインストールする必要があります。他のペンタブレットのドライバが残っている場合、Deco mini4 & mini7 & mini7W のドライバと競合したり、正常にインストールできなかつたりする可能性があります。

{ III. ドライバ設定用UI }

Windows

Deco mini4 & mini7 & mini7W のドライバ設定は、次の2つの方法で開くことができます。システムトレイまたはデスクトップのドライバのアイコン () をダブルクリックします。

ドライバ UI

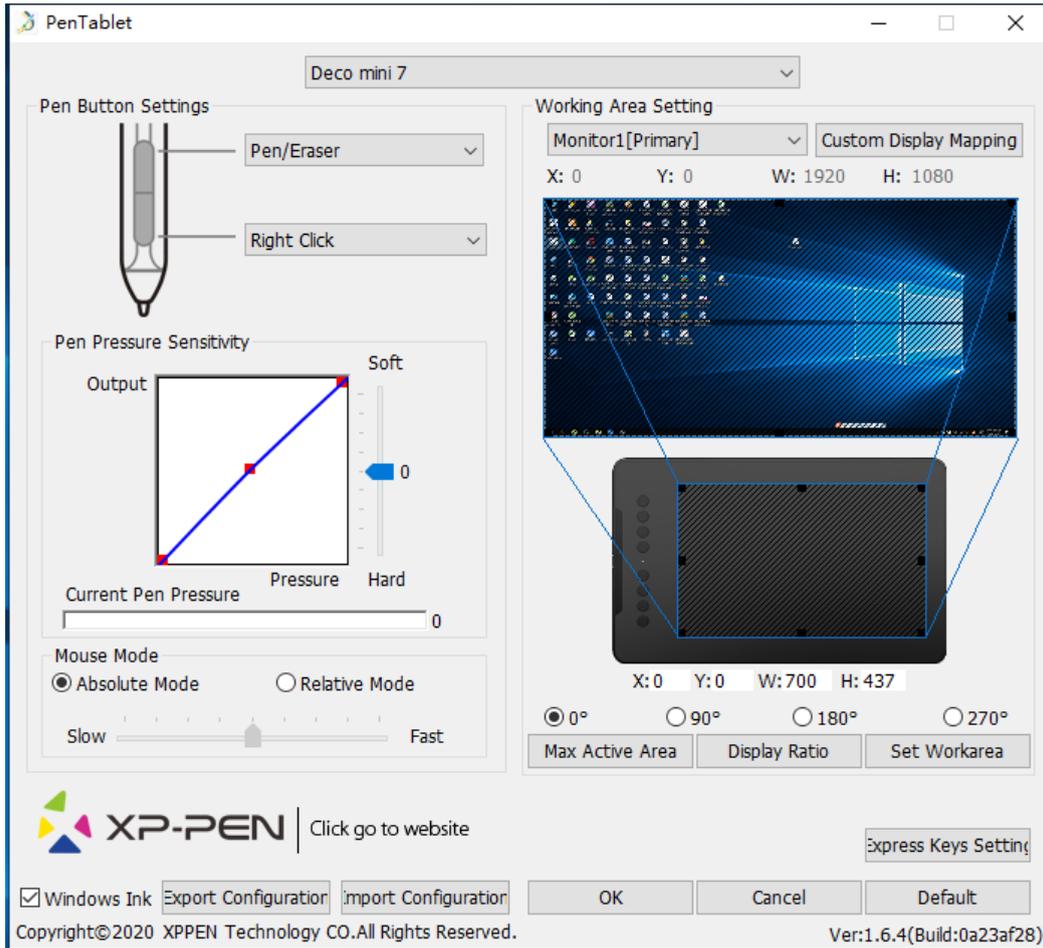


図 3-1: UI

1.1. ペン機能の設定

スタイラスペンのバレルボタンの機能をカスタマイズすることができます。「ファンクションキー」オプションを使用して、カスタムキーストロークをプログラムします。

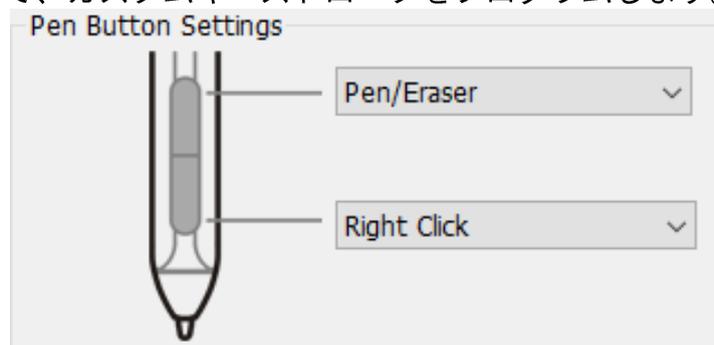


図 3-2: ペン機能の設定

1.2. クリック感度と現在のペンの筆圧

ペンの筆圧感度「筆圧」を「柔らかい」または「硬い」に調整できます。

[現在のペンの筆圧] は、現在液晶ペンタブレットにかかっている筆圧を示し、ペンの筆圧をテストできます。

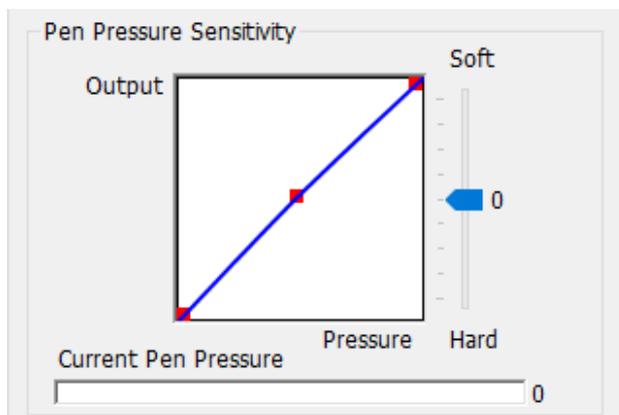


図 3-3: クリック感度と現在のペンの筆圧

1.3. マウスモード

絶対 (ペン) モード:

標準のペンタブレットモード; ペンタブレットを基準としたペンの絶対位置を利用する方法です。タブレットの検出領域上のペンの座標をそのまま画面に反映させます。

相対 (マウス) モード:

マウスモード; ペンタブレット上でペンがどれだけ移動したかを利用する方法です。ペン先を認識した位置からの移動分だけポインタを移動させます。

注:

相対座標モードの場合のみ、カーソルの速度を調整できます。

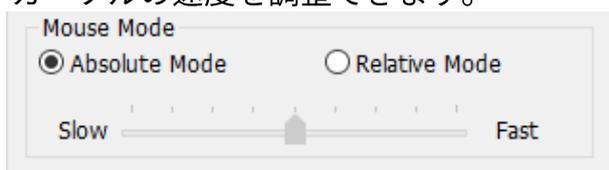


図 3-4: マウスモード

1.4. マッピング

ペンタブレットは、シングルまたはデュアルモニターで使用するように設定できます。

1つのモニターのみが選択されている場合、ペンタブレット入力はその特定のモニターに制限されます。

マッピングするモニターの領域を選択する:

マッピングする液晶ペンタブレットのモニター領域を変更できます。画面の左上と右下をクリックしてカスタマイズしてください。

0度、90度、180度および270度向き:

ペンタブレットは、0度、90度、180度、270度向きに設定できます。設定するときは、ペンタブレットも回転させる必要があります。

左利きモードは180度となります。

このタブでペンタブレットの操作領域を設定できます。

作業エリアを設定:

「作業エリアを設定」ボタンをクリックして、ペンタブレット図例上の青い枠の端をドラッグしてタブレット作業エリアをカスタマイズできます。

縦横比:

「縦横比」を選択すると、ペンタブレットの作業エリアがモニターの解像度に合わせて適切なアスペクト比に調整されます。

フルエリア:

ペンタブレットの作業エリアを最大に設定できます。

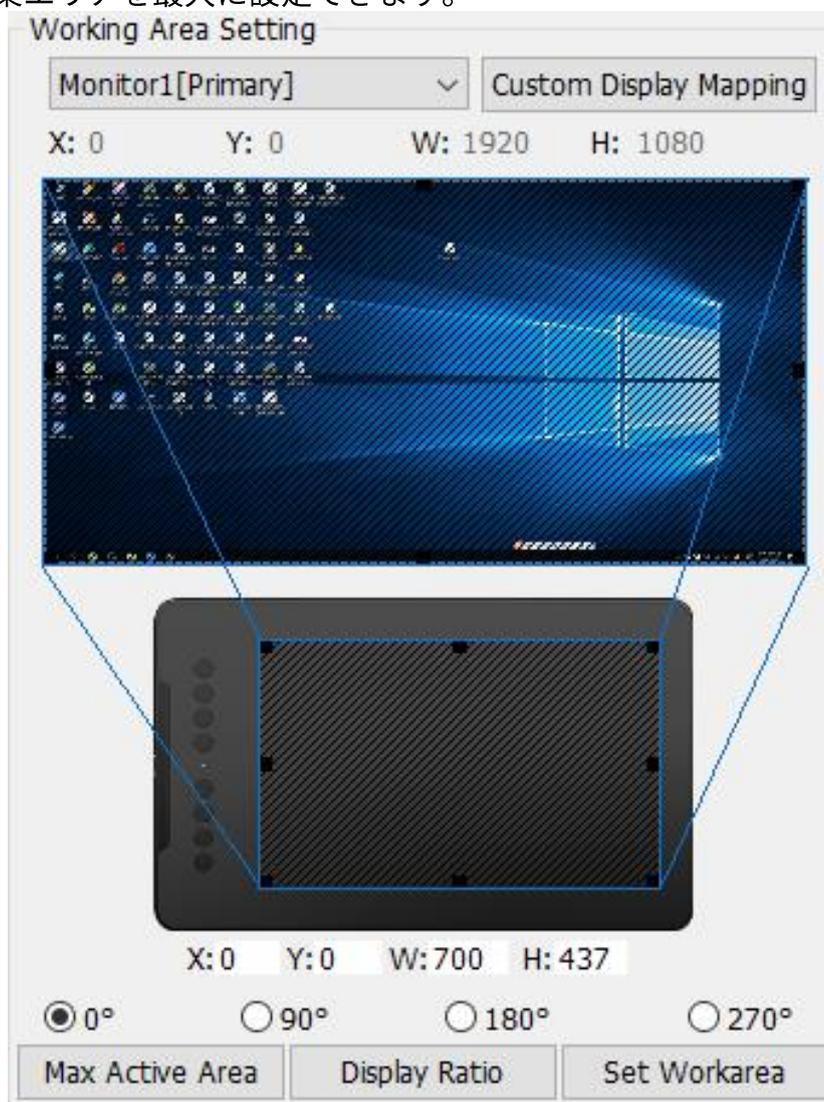


図 3-5: マッピング

1.5. プロファイルのインポートとエクスポート

プロファイルのインポート & エクスポート機能を使用して、バレルボタンとエクスプレスキー設定を保存 / ロードできます。

注:

バレルボタンとショートカットキーの設定が完了したら、[OK] ボタンをクリックして、ペンタブレット設定メニューを保存して終了します。

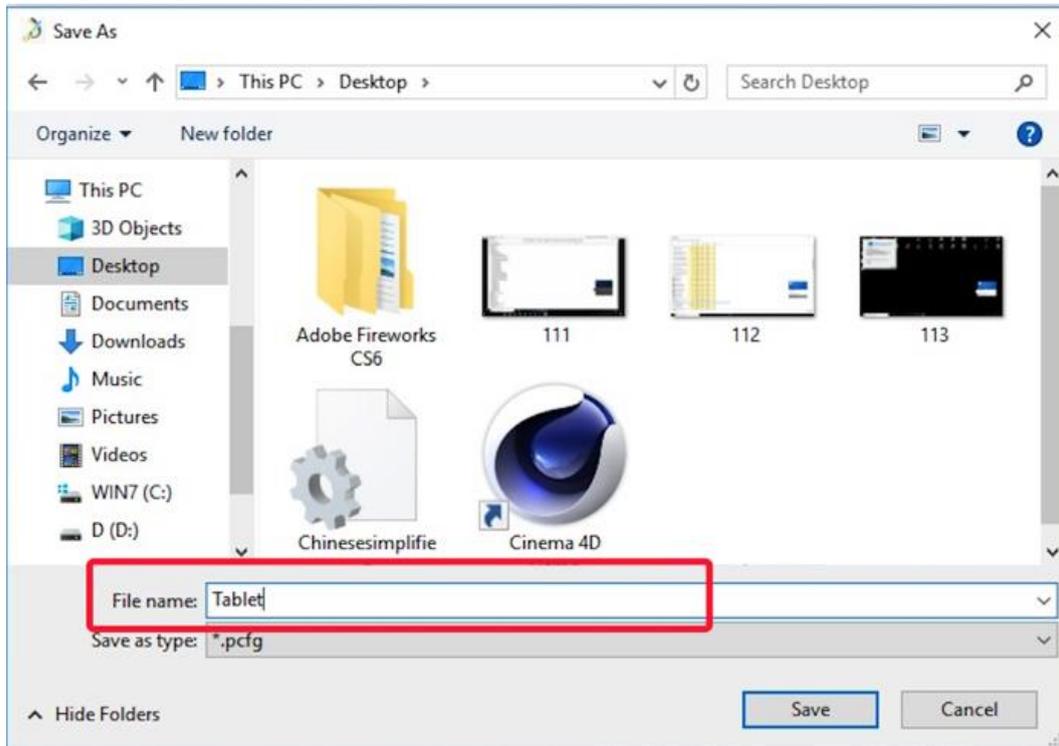


図 3-6: 設定のエクスポート

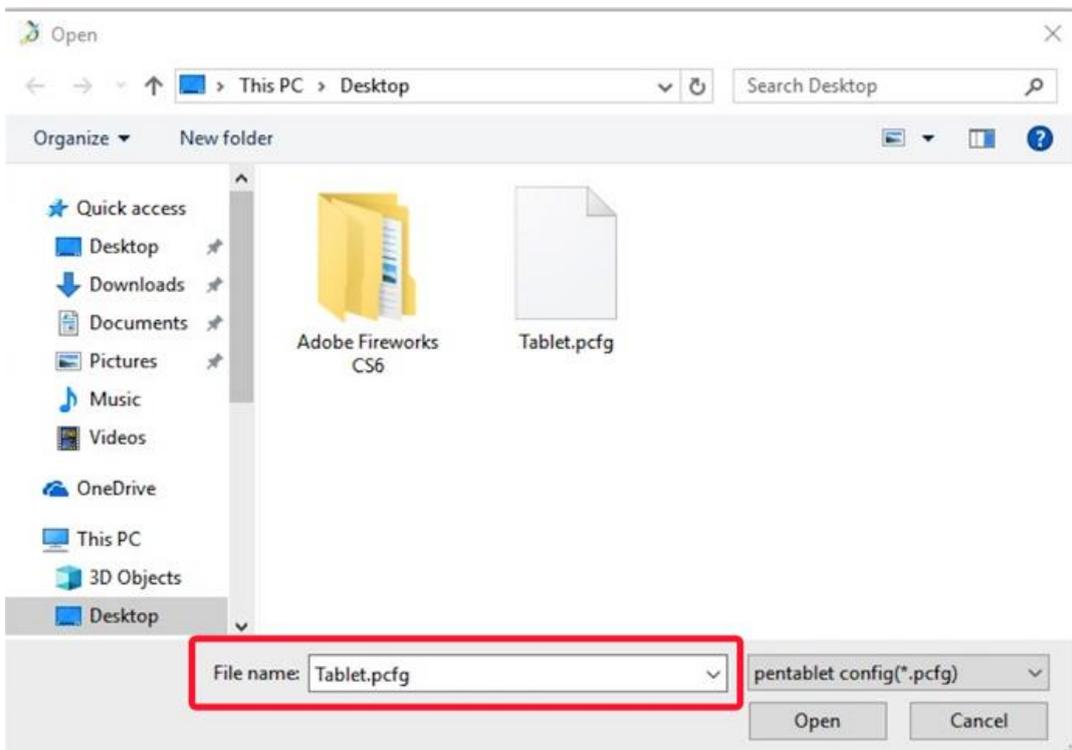


図 3-7: プロファイルのインポート

1.6. Windows Ink

Windows Ink の機能はここでオン / オフを切り替えられます。これを有効にすると、Windows Ink / Windows Ink を使用して実行されるアプリケーションに対応します。



図 3-8: Windows Ink

1.7. エクスプレスキーの設定

注:

- a. ペンタブレットのエクスプレスキーは、USキーボード仕様に設定されています。他言語のキーボード設定では正常に機能しないことがあります。
- b. ペンタブレットのショートカットキーのデフォルト設定は Photoshop ショートカットキーを標準として設定されています。他のソフトウェアでも効率的に機能するように、キーをカスタマイズすることができます。

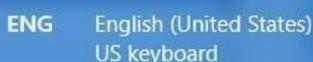


図 3-9: キーボード

エクスプレスキーを無効化:

このボックスにチェックを入れると、エクスプレスキーの機能が無効になります。

「テロップの無効」 (Hide Hints):

このボックスにチェックを入れて適用すると、画面下に表示される全てのエクスプレスキーの表示を無効にします。

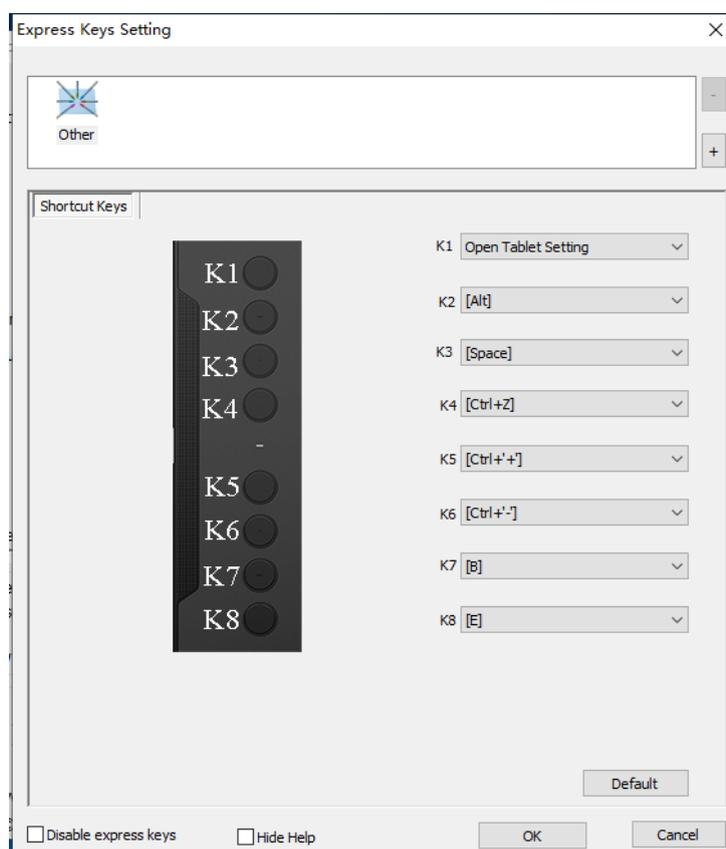


図 3-10: キーボードの設定

このタブを使って、ペンタブレットのショートカットキーを編集できます。「定義」オプションを使用して、カスタムキーストロークをプログラムします。

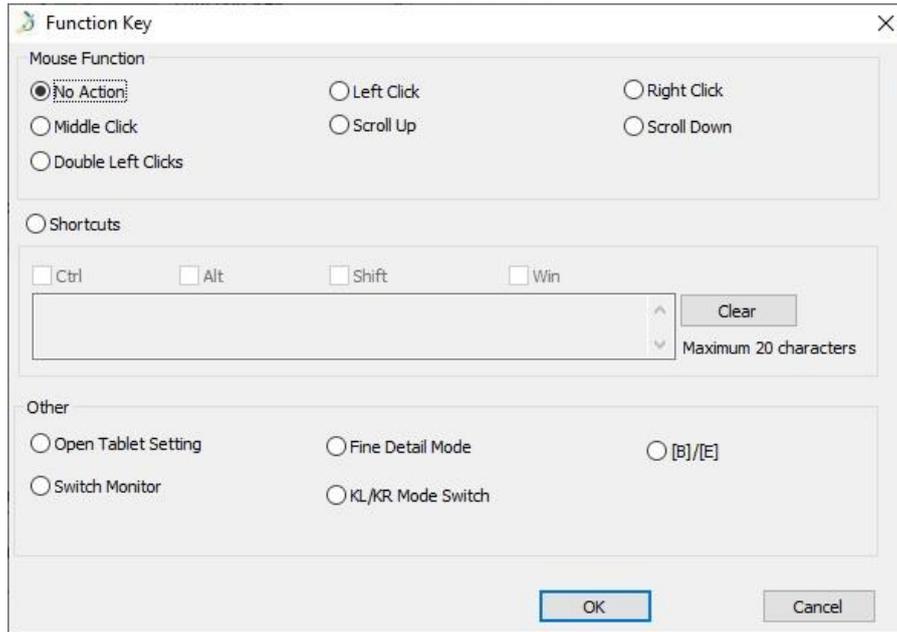


図 3-11: ファンクションキー

注:

ソフトウェアごとに各ショートカットキーを設定できます。

a. [+] ボタンをクリックして、プログラム選択タブに移動します。

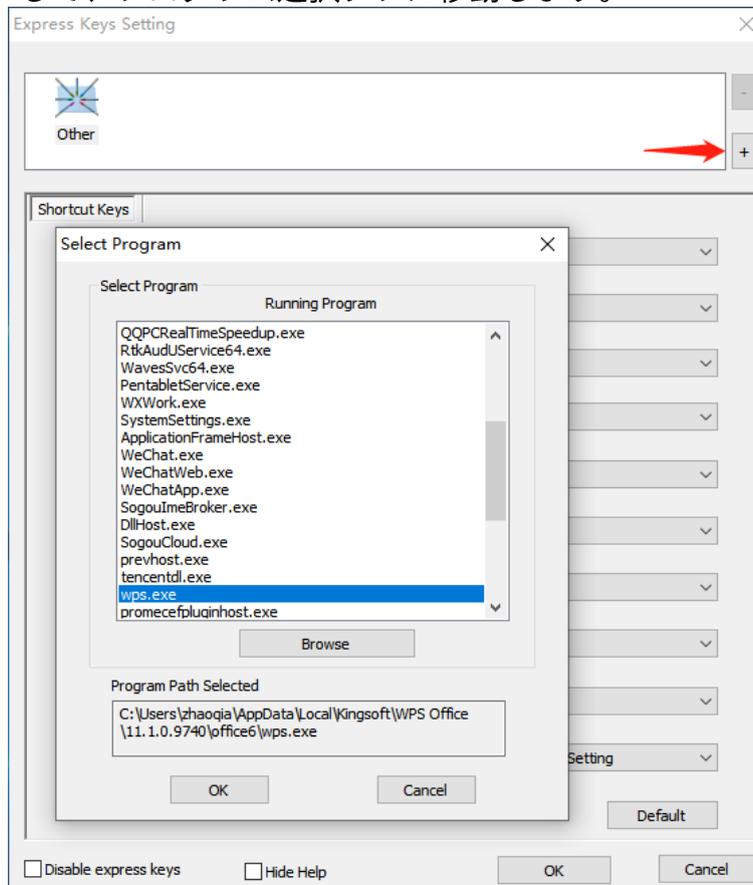


図 3-12: プログラムの選択

b. [デフォルト] を選択します。または[ファイルを開く] ボタンをクリックしてソフトウェアを選択します。

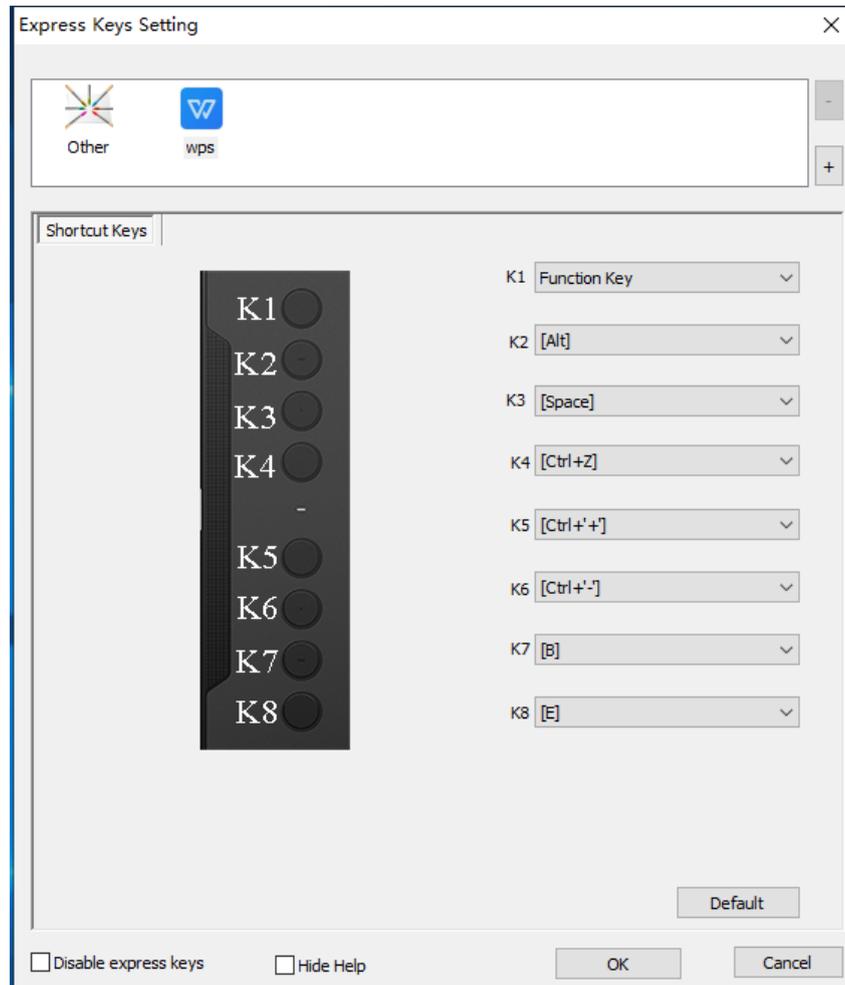


図 3-13: プログラムの選択

- c. ショートカットキーの設定タブに戻り、ペンタブレットのアイコンをクリックして、ショートカットキーをカスタマイズします。設定が完了したら、「OK」をクリックし、ペンタブレットの設定メニューを終了します。

1.8. デフォルト

[デフォルト] ボタンをクリックすると、初期設定に戻すことができます。

1.9. XP-Pen ロゴ

ロゴをクリックすると、公式サイトをご覧いただけます。

Mac

のドライバ設定画面を呼び出す方法:

「Finder」→「アプリケーション」→「Pen Tablet Setting」。

ドライバ UI



図 3-14: ドライバ設定画面

1. ペン

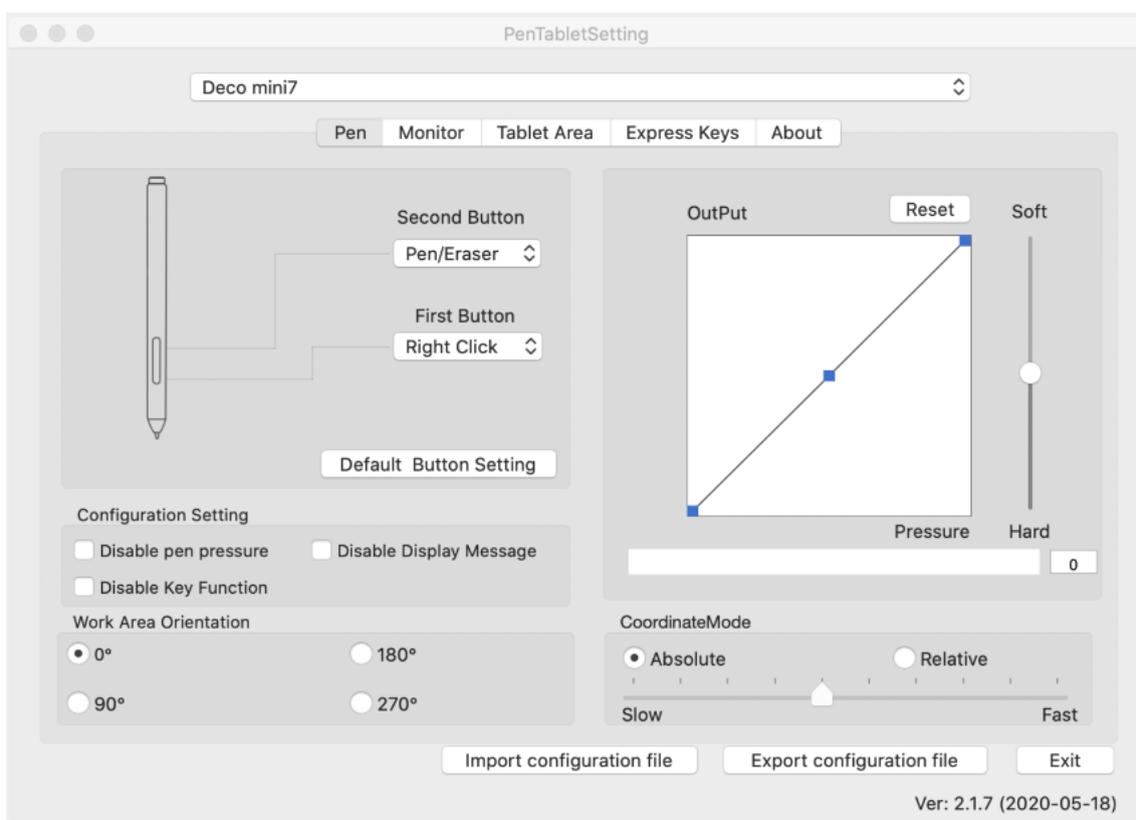


図 3-15: ペン

1.1. このタブを使って、スタイラスペンのバレルボタンの機能をカスタマイズできます。「ボタンのデフォルト設定」をクリックしてメーカー設定に戻すことが可能です。

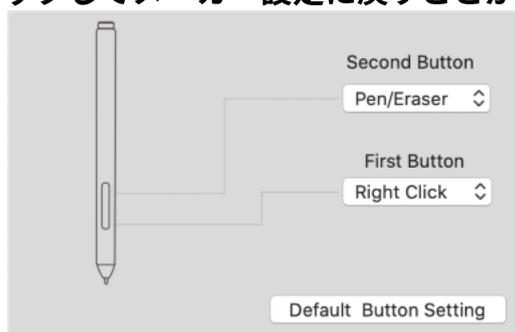


図 3-16: ペン

1.2. 環境設定:

「筆圧を無効」機能:

描画時のペンの筆圧を無効にすることができます。

「Disable Key Function」機能:

描画時のエクスプレスキーの機能を無効にすることができます。

「Disable Tip Message」機能:

エクスプレスキーを押すと、画面の下部にメッセージがポップアップ表示されません。

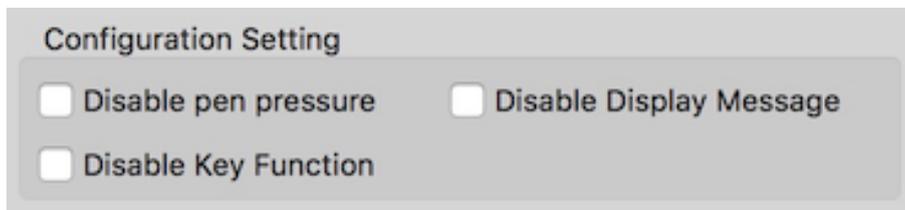


図 3-17: 環境設定

1.3. 操作領域の回転設定:

0度、180度、90度および270度:

ペンタブレットは、0度 (右利きモード)、180度 (左利きモード)、90度、270度に設定できます。設定した後、ペンタブレットも相応の角度に回転させてください。

左利きモードは180度となります。

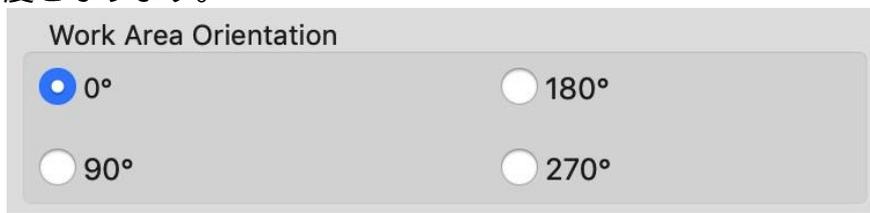


図 3-18: 操作領域の向き

1.4. 筆圧

ペンの筆圧感度「筆圧」を「柔らかい」または「硬い」の調整ができます。

ペンタブレットにかかる現在の筆圧レベルを表示し、筆圧をテストすることができます。

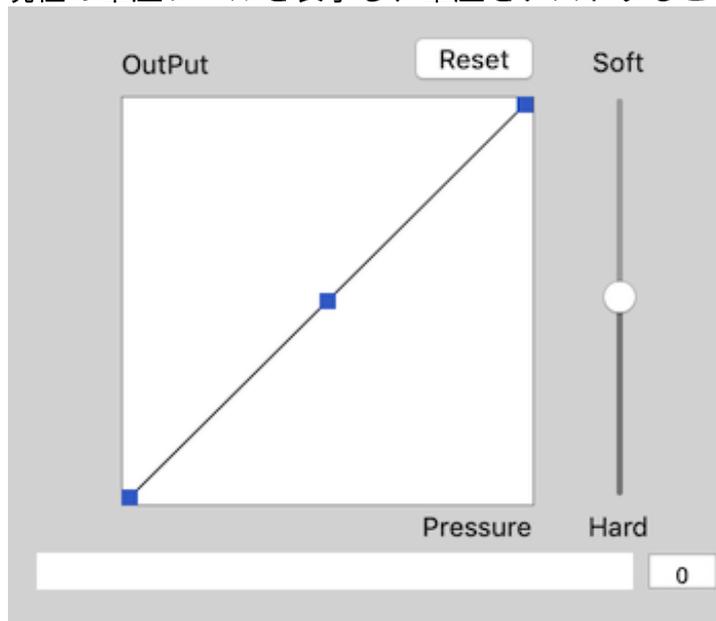


図 3-19: 筆圧

1.5. 座標検出モード:

絶対 (ペン) モード:

標準のペンタブレットモード; ペンタブレットを基準としたペンの絶対位置を利用する方法です。タブレットの検出領域上のペンの座標をそのまま画面に反映させます。

相対 (マウス) モード:

マウスモードでは、ペンタブレットの操作領域はパソコンのディスプレイ上の絶対座標に対応せず、ペンは標準のマウスとして機能します。

注:

相対座標モードの場合のみ、カーソルの速度を調整できます。



図 3-20: 座標検出モード

1.6. プロファイルのインポートとエクスポート

バレルボタンとショートカットキーの設定を保存 / ロードするには、プロファイルのインポート & エクスポート機能を使用します。

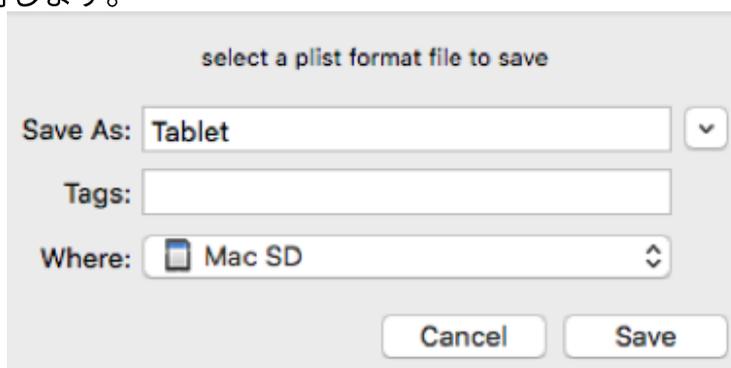


図 3-21: 環境設定ファイルのエクスポート

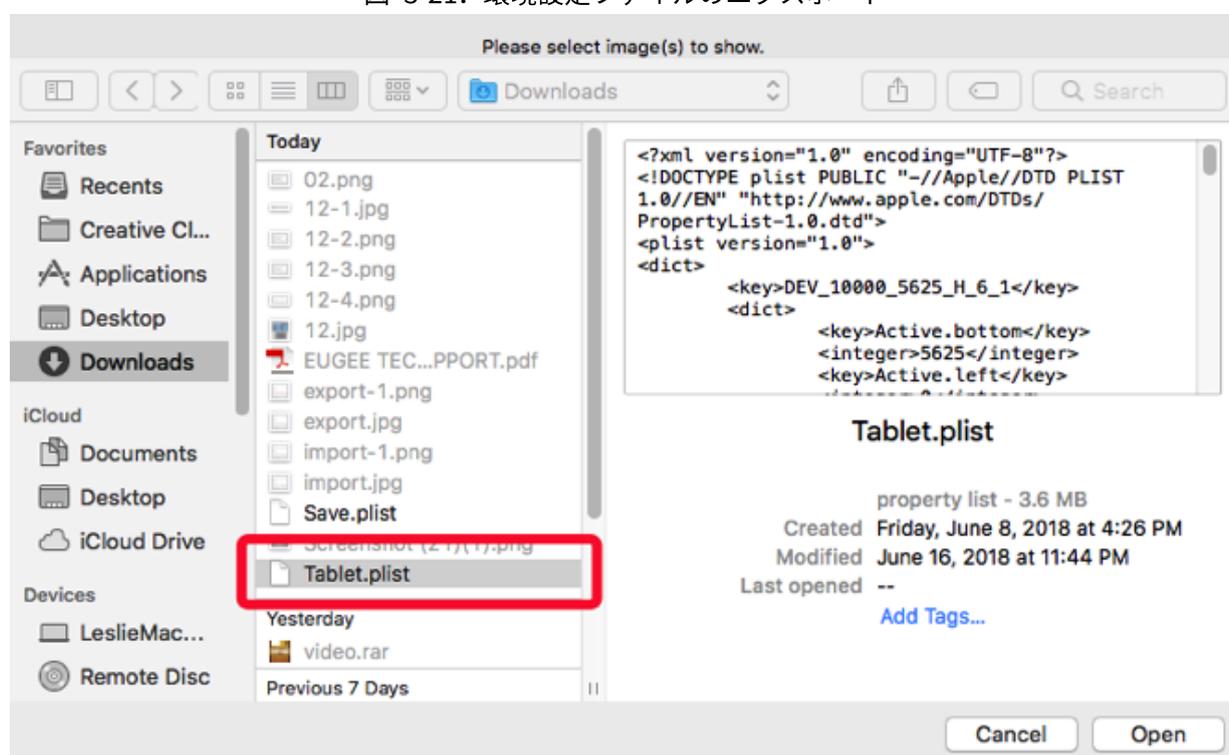


図 3-22: 環境設定ファイルのインポート

2. モニター

「モニター」タブを使って、ペンタブレットをシングルまたはデュアルモニターに設定することができます。ペンタブレットでは、ディスプレイの一部のみを使用するように設定することもできます。

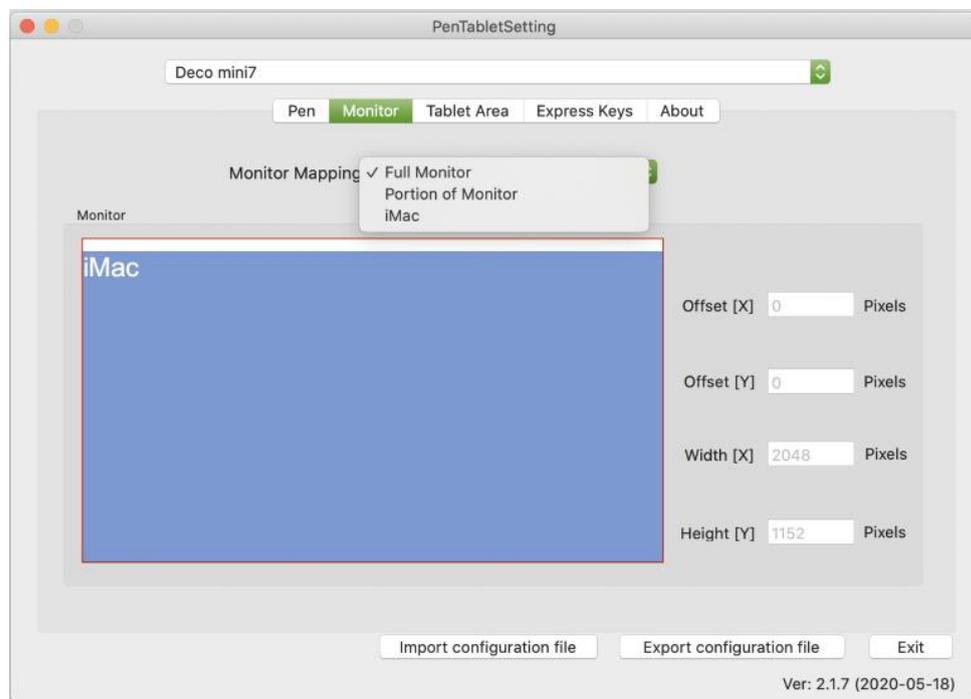


図 3-23: モニター

3. タブレットエリア

本タブでペンタブレットの作業エリアを設定できます。

3.1. 「フルエリア」をクリックすると、ペンタブレットの作業エリアを最大に設定されます。

3.2. 「画面の比率」をクリックすると、ペンタブレットの作業エリアがモニターの解像度に合わせて適切なアスペクト比に調整されます。

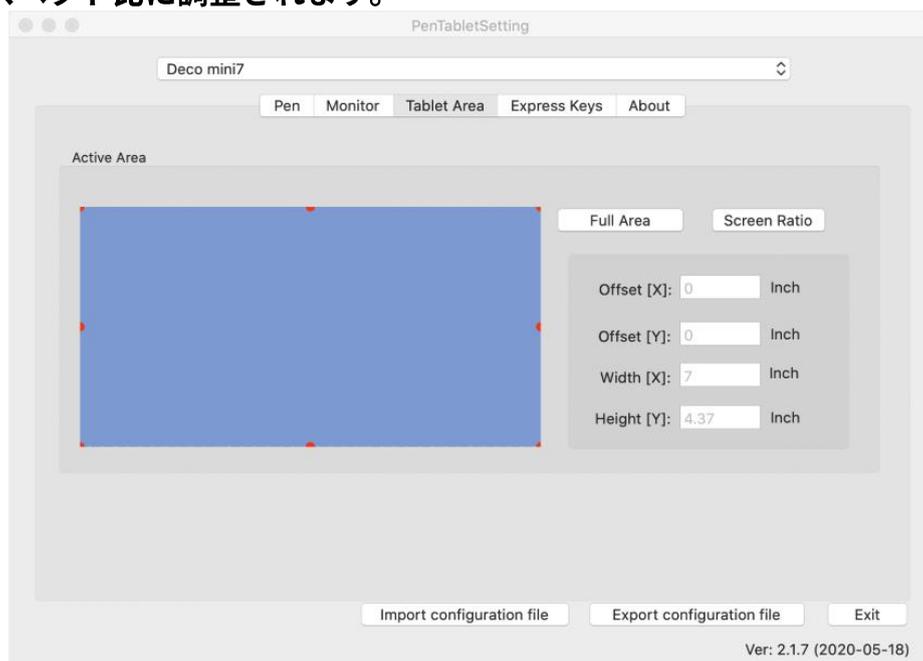


図 3-24: 最大の操作領域

4. エクスプレスキー

注:

- ペンタブレットのエクスプレスキーは、USキーボード仕様に設定されています。他言語のキーボード設定では正常に機能しない事があります。
- ペンタブレットのエクスプレスキーのデフォルト設定は Photoshop ショートカットキーを標準として設定されています。他のソフトウェアでも効率的に機能するよう、キーをカスタマイズすることができます。

4.1. [エクスプレスキー] タブ内の各エクスプレスキーはデフォルト設定になっています。

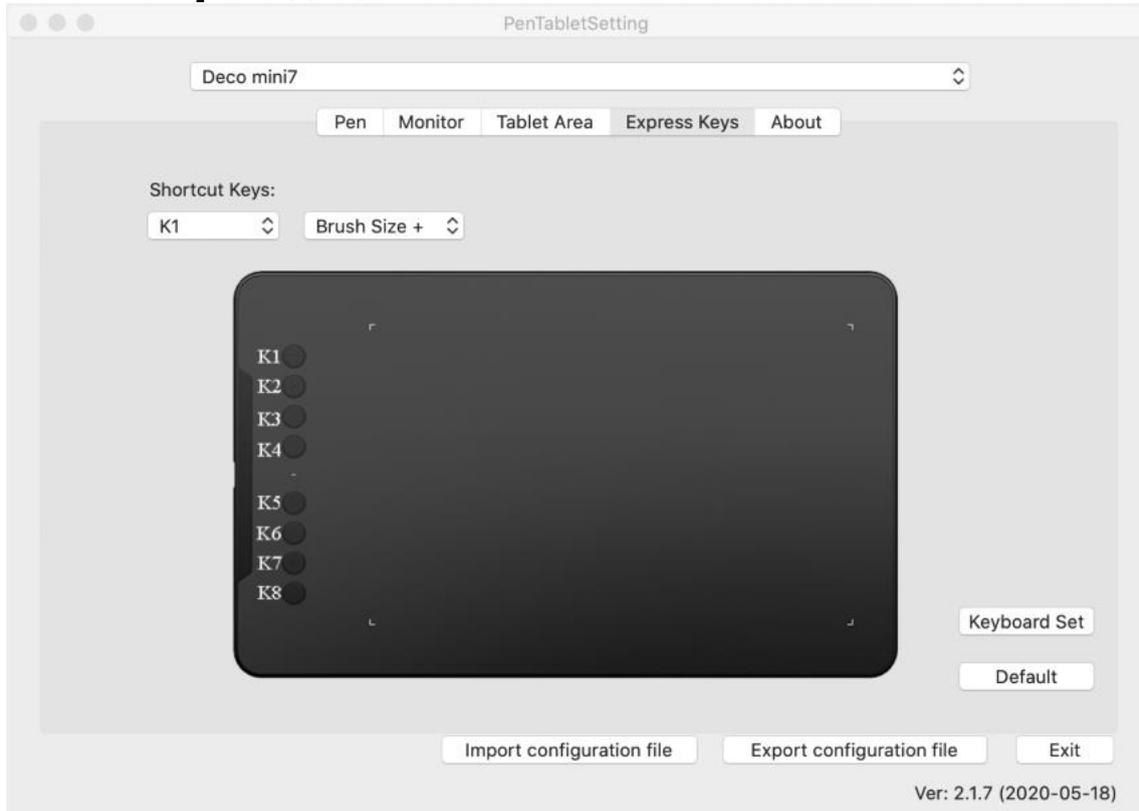


図 3-25: エクスプレスキー

ペンタブレットのショートカットキーに好みの機能を選択できます。カスタムキーストロークをプログラムするには、「リセット」オプションを使用します。

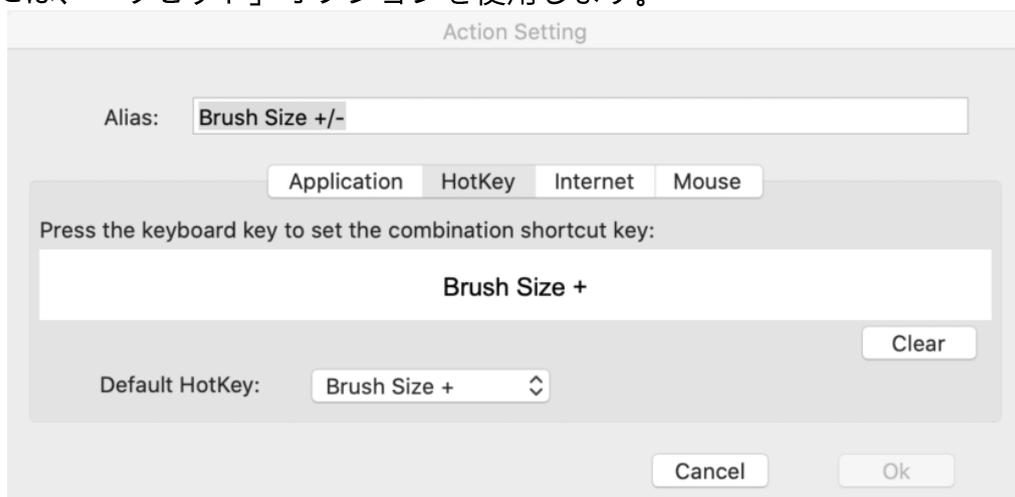


図 3-26: アクションの設定

ソフトウェアごとに各ショートカットキーを設定できます。

a. [+]ボタンをクリックして、[プログラム選択タブ] に移動します。

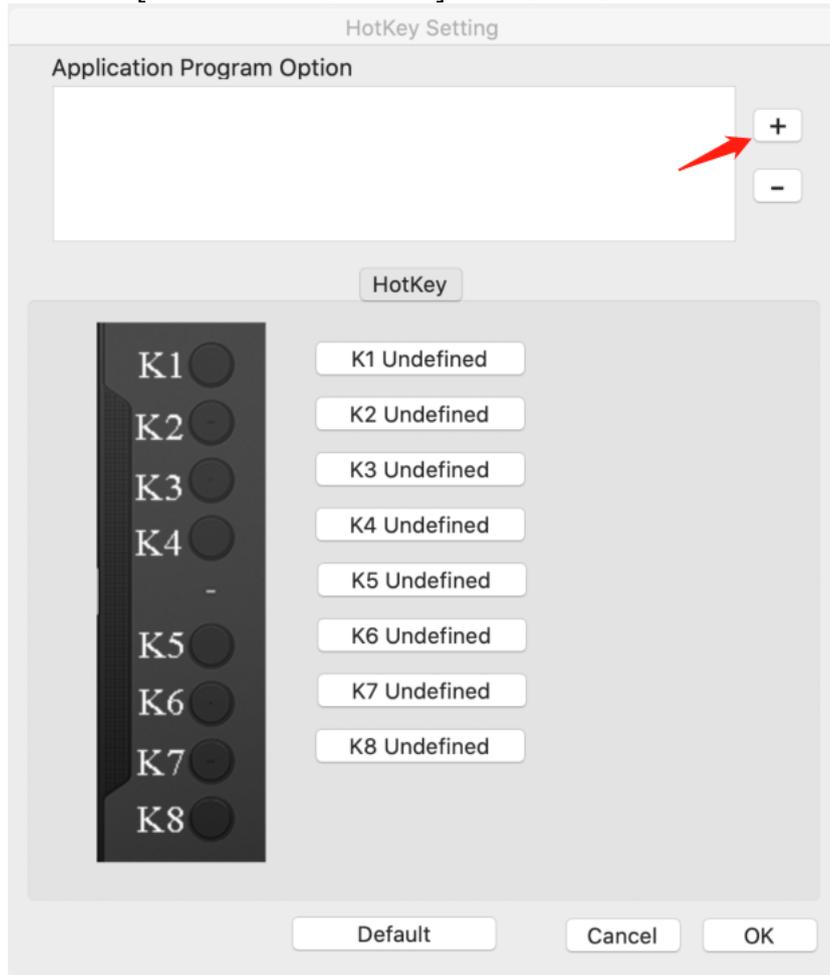


図 3-27: プログラムの選択

b. 適用するソフトウェアの選択

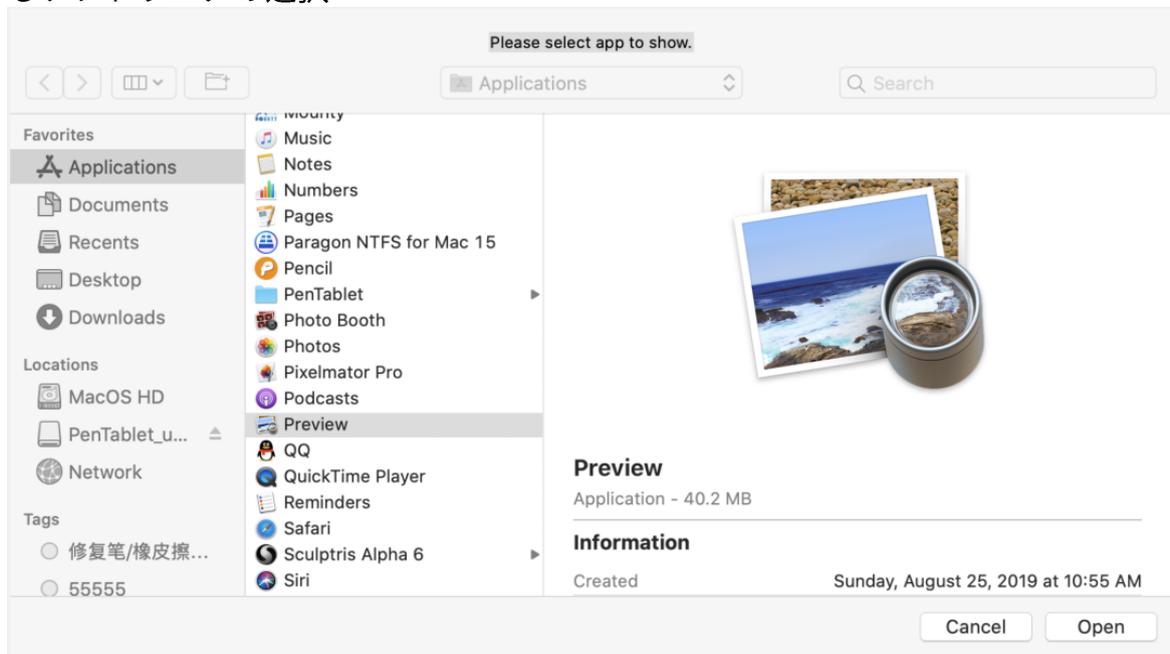


図 3-28: プログラムの選択

c. エクスプレスキー設定タブに戻り、ソフトウェアのアイコンをクリックして選択し、ショートカ

ットキーをカスタマイズします。終了したら、[OK] ボタンをクリックし、ペンタブレット設定メニューを終了します。

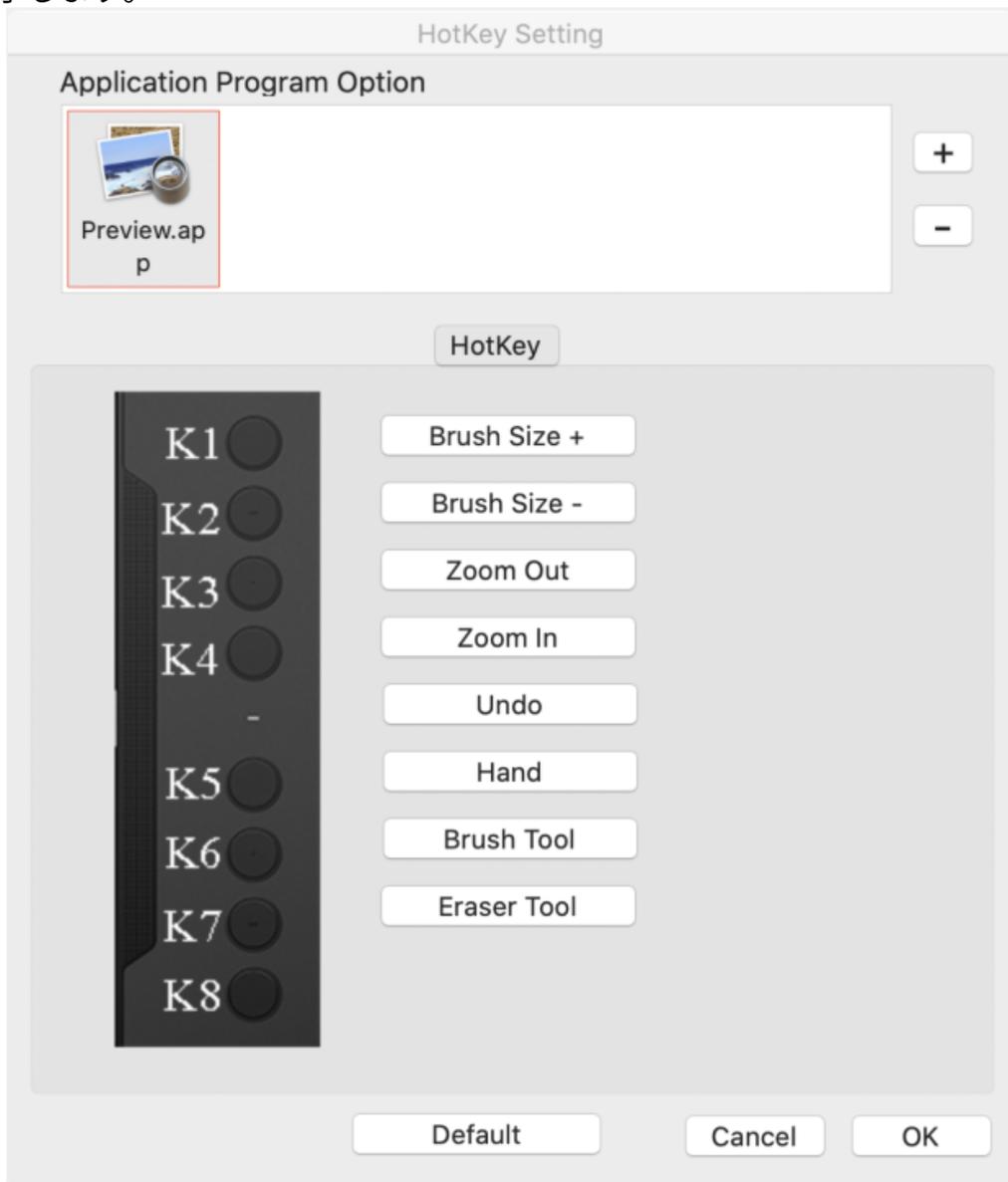


図 3-29: ホットキー

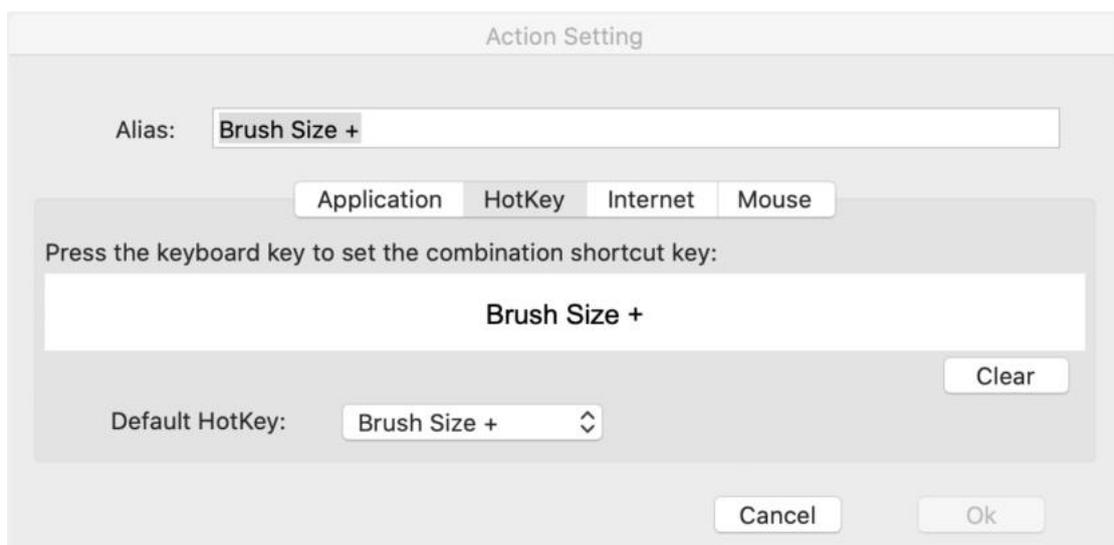


図 3-30: アクションの設定

5. バージョン情報

現在ダウンロードされているドライバのバージョン情報が表示されます。

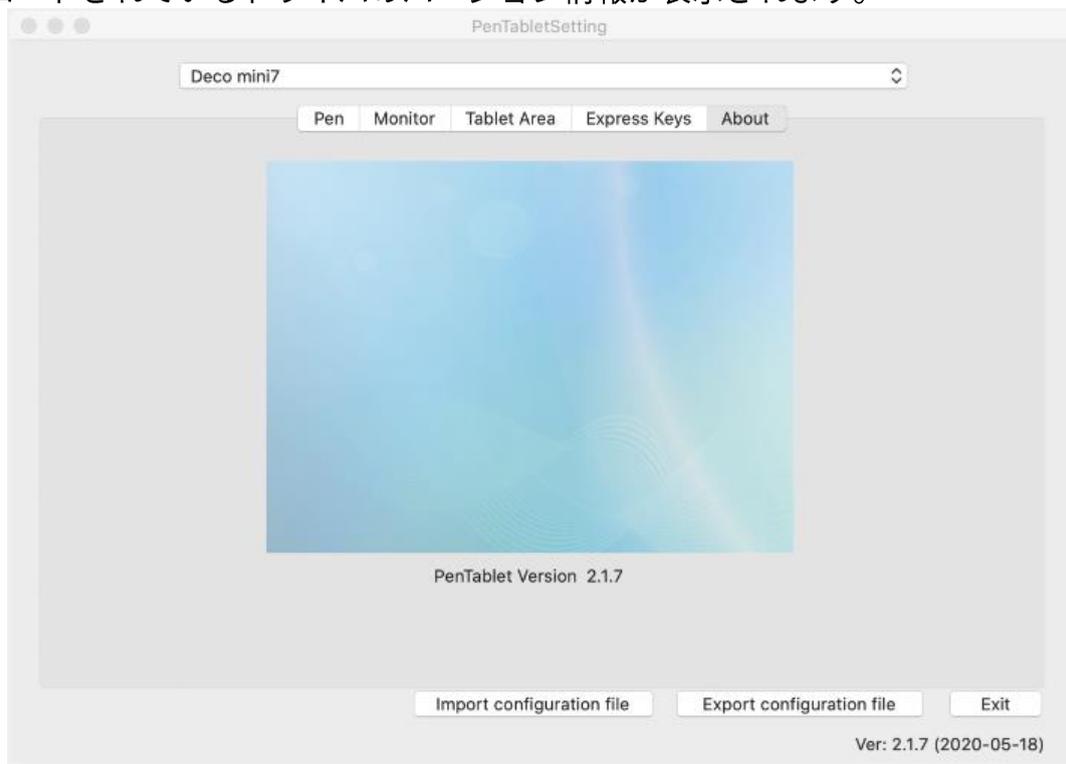


図 3-31: バージョン情報

{ IV. ドライバのアンインストール }

Windows

スタートメニューから、[設定] → [アプリと機能] を開きます。「Pentablet」を探し、「アンインストール」をクリックします。画面の指示に従い、ドライバをアンインストールします。

Mac

「Finder」 → 「アプリケーション」 → 「PenTablet」を開き、「Uninstall Pen Tablet」をクリックします。画面の指示に従い、ドライバをアンインストールすることができます。

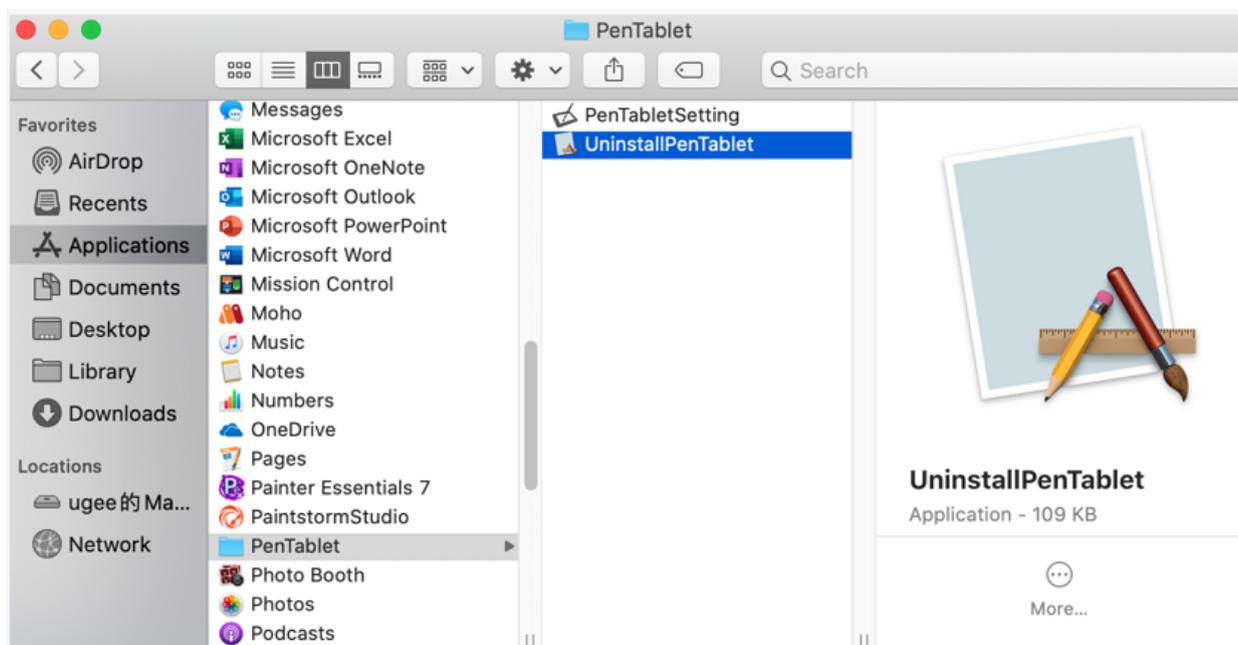


図 4-1: Macドライバのアンインストール

注:

ペンタブレットのドライバを再インストールする場合は、既存のドライバをアンインストールした後必ずパソコンを再起動してください。

{ V.よくある質問 }

1. スタイラスペンでカーソルを操作することができません。

- ペンタブレットドライバのアンインストールアンインストーラーが起動されない場合は、ドライバのインストーラーを再度起動し、ドライバのアンインストールを許可します。再起動して、ペンタブレットをパソコンに接続し、スタイラスペンを試します。
- カーソルがペン入力に応答する場合、ペンタブレットのハードウェアは機能しています。以下の手順に従って、ペンタブレットのドライバを再インストールします (Windows):
- 公式サイト <https://www.xp-pen.jp> からペンタブレットの最新版のドライバをダウンロードして、デスクトップに「.zip」ファイルを解凍してインストールします。

2. ペンタブレットのドライバが正常にインストールされたことを確認するにはどうすればよいですか？

問題なくインストールされていれば、ペンタブレットのドライバアイコン  が画面右下のシステムトレイに表示されます (Windows OS)。ペン入力はカーソルを制御し、筆圧感度はドライバ設定画面の[筆圧テスト] で機能します。

3. 問題がソフトウェア関連かハードウェア関連かを判断するにはどうすればよいですか？

- ペンタブレットを別のパソコンに接続します。新しいパソコンでペンタブレットが正常に機能する場合、ソフトウェアの問題が発生しています。すべてのペンタブレットドライバ (Deco mini4 & mini7 & mini7W を含む) をパソコンからアンインストールして削除されていることを確認してから、ドライバを再インストールします。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

公式サイト: www.xp-pen.jp

メール: servicejp@xp-pen.com



®210-143324